

好きなこといっぱいできる

—自分の好きなこと、得意なこと、できることを増やし、様々な

- みんなのために働く経験を通して、働くことへの関心を高めましょう
 - きまりを守って、生活したり、遊んだりできるようにしましょう
- 【例】 ●係 ●日直 ●清掃 ●給食当番 ●朝の会・帰りの会
●異年齢集団活動 ●飼育・栽培活動



- 活動する楽しさを体感させ、仲よく助け合おうとする態度の基礎を培いましょう
- 【例】 ●縦割り行事 ●学級集会
●1年生を迎える会 ●目標決め
●学期末などでの振り返り



日常生活

低学年のキャリア

- ①小学校生活に適応する。
- ②身の回りの事象への関心を高める。

特別活動

地域社会

展開例1 ▶生活科(1年生)「学校たんけん」[学習指導要領上の「内容(1)」]

ねらい ●学校にいる人々に関心を持ち、進んでかわりながら楽しく遊びや生活ができるようにする

活動内容	指導上の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> ●学校探検をする <ul style="list-style-type: none"> ・施設の様子を見る ・学校にいる人々とかかわる 例) 学校で働く人の仕事ウォッチング 例) あくしゅ大作戦・学校にいる人々と握手をして回る 例) インタビュー大作戦 	<ul style="list-style-type: none"> ○国語科等と関連させ、合科的な指導をすることが大切です ○「もの」だけでなく「人」にも目を向け、いろいろな人とかかわる楽しさを味わうことができるようにしましょう
<ul style="list-style-type: none"> ●調べてきたことを発表し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ○身の回りの仕事への興味を高め、多くの人々に支えてもらっていることに気付かせるようにしましょう ○それぞれの教職員の仕事の詳細を理解することがねらいではありません ○学校で働く人に親しみを持って接することをねらって取り組みましょう

ポイント

- 学校全体で共通理解を図り、教職員から積極的に話しかけるなどの協力を得られるようにしておきましょう
- 学級→学校→通学路→地域へと学びの対象や活動を広げていく大きな流れを意識して実践しましょう